

団体の経歴調査

団体名	特定非営利活動法人 亀岡 人と自然ネットワーク URL http://ayumodoki.net E-Mail info@ayumodoki.net		代表者名	上田 稔
所在地	〒621-0831 亀岡市篠町森山先5番地41			
会員数	18名	設立年月日	平成15年6月<平成17年4月26日(法人格取得)>	
団体の目的	京都府亀岡市を拠点とし、口丹波地域の歴史、伝統、文化、地誌、野生生物、人の営みを含めた生態環境等に理解を深めるための調査・研究・啓発等の事業を行い、希少種を中心とする人と自然の調和・共生に寄与することを目的とした団体である。			
活動期間	H15年6月～現在			
主な経歴	<p>平成15年6月～現在 アユモドキの保全活動</p> <p>平成15年6月～現在 地域住民の希少種保全意識をたかめる啓発事業</p> <p>平成16年5月～平成17年3月「亀岡産アユモドキの生活史とハビタット利用に関する研究 - 水田水域生態系のシンボルフィッシュ -」(『プロ・ナトゥーラ・ファンド第14期助成成果報告書(自然保護助成基金/日本自然保護協会)』の調査協力</p> <p>平成17年5月～平成18年3月「亀岡のアユモドキの産卵場所とそれを創出するラバーダム稼働状況の関係に関する研究」(平成17年度(財)河川環境管理財団河川整備基金助成事業報告書) 京都大学大学院岩田明久准教授・有限責任中間法人水生生物保全研究会と共同研究</p> <p>(平成18年5月～平成20年12月)アユモドキカムバック大作戦の実施(府委託事業)</p> <p>平成17年5月～平成20年3月 アユモドキの生息状況調査(府委託事業)</p> <p>平成17年7月～現在 「水辺の学校」等事業講師(亀岡市役所地球環境子ども村課)</p> <p>平成18年6月 京都府環境トップランナー表彰 受賞</p> <p>平成19年4月～現在 のどかめ親子の 農作業で アユモドキ見守り隊講師(亀岡市文化資料館)</p> <p>平成20年4月～現在 アユモドキの保護増殖状況調査(京都府委託事業)</p> <p>平成20年4月～平成22年3月三井物産環境基金2007年度第2回活動助成受託</p> <p>平成20年4月～平成22年3月第23回公益信託TaKaRaハーモニストファンドの助成受託</p> <p>平成21年4月 環境省環境大臣表彰(自然環境功労者表彰:保全活動部門)受賞</p> <p>平成23年2月 亀岡市生涯学習賞(共生賞)受賞</p>			
主な活動	<p>平成15年度に人と自然の調和を目指して活動を開始するなかで、平成16年度に種の保存法の国内希少野生動植物にアユモドキが指定されることに向けてアユモドキの保全活動を開始した。なお、法人格の取得は平成17年であるが、それまでは任意団体として平成15年6月頃から活動していた。</p> <p>アユモドキの保全活動として、地元住民とともに湧水期における救出活動、密漁の防止パトロール、生息環境の整備として魚道の設置などを実施するほか、生息状況調査としてアユモドキの産卵場所の特定や生息環境・生態的特性を把握するための調査を当団体の会員でもある京都大学大学院の岩田准教授を中心として専門的な角度から継続的に行ってきた。また、このような取組をもとに観察会などでアユモドキを中心とする希少種の保全の意識の向上のための啓発活動も行っている。</p> <p>なお、アユモドキの他にもスナヤツメ、ホトケドジョウ、イチモンジタナゴなどの生息調査やチスジノリなどの調査や保全活動を実施してきている。併せて、地域の子どものための自然環境への学習活動を高めるため、亀岡市役所地球環境子ども村課や亀岡市文化資料館の事業に講師として活動しており、地域の啓発にもちからを入れている。</p>			